

東レ・メディカルWebセミナー

災害に負けない透析医療をめざして

10/3(金) 18:30~

司会

中央内科クリニック
宮本 照彦 先生

演題1

東邦大学医療センター大橋病院
岡本 裕美 先生

透析治療を継続させるための災害対策マニュアル
解説(40分)

演題2

神奈川工科大学
山家 敏彦 先生

災害時透析医療を見据えた日常的連絡手段の確立
～透析施設と患者をつなぐ～(20分)

ご参加登録
お問い合わせ

東レ・メディカル株式会社
血液浄化製品マーケティング室
TEL:080-8915-3644
E-mail: hideyuki.Tachibana.V7@mail.toray

共催 東レ・メディカル株式会社 / ステラリスメディカル株式会社

災害時透析医療を考える。

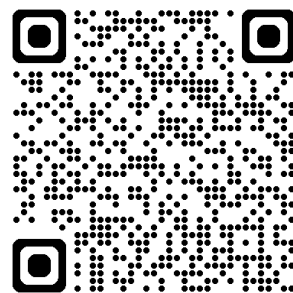
最初に、血液浄化技術学会から発出されている『透析治療を継続させるための災害対策マニュアル(2024年度)』について、解説していただきます。

続いて、『透析患者と医療施設間との効率的な情報伝達のためのICT(情報通信技術)』として、日常から活用できるツールが開発されました。

災害時、透析患者と医療施設とは「災害伝言ダイヤル」等で連絡を取り合っています。ただ、災害伝言ダイヤルだと伝達の遅延などが起こるため、患者と医療施設とのホットラインが求められています。

そこで、透析患者専用の通信・伝達ツールについて具体的な機能や特徴についてご紹介いたします。

Web参加登録はこちらから →



https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_vQsbH1cgRHKdglw7aryx1g

(2025年9月1日(月)～10月2日(木)、または、定員に達するまで)